

第4次伊勢崎市定住自立圏共生ビジョン 資料編

第4次伊勢崎市定住自立圏共生ビジョン事業一覧表

資料5-2

※「／（斜線）」は事業終了を示し、「－」は現時点における事業費は未定であることを示します。
※合計値は、「－」以外の合計した数値を表します。

1 【生活機能強化に係る政策分野】										
取組	取組内容	事業名	区域	事業費（千円）				計	補助金等特定財源	
				R7(予定)	R8(予定)	R9(予定)	R10(予定)	R11(予定)		
①土地利用	ア 土地利用	都市計画管理事業	全圏域	97,050	19,464	13,164	13,664	6,164		149,506
②景観形成	ア 景観まちづくりの推進	景観形成事業	全圏域	9,684	8,116	2,209	2,209	2,209		24,427
③医療	ア 地域医療機能の高度化	病院・休日夜間診療事業	全圏域	97,060	97,060	97,060	97,060	97,060		485,300
④教育	ア 中等教育学校の充実	伊勢崎市民病院器械器具整備事業	中心地域	300,000	200,000	200,000	200,000	200,000	病院資金	1,100,000
	イ 大学等高等教育機関との連携	中等教育学校教育振興事業	中心地域	62,529	61,603	61,603	61,603	61,603		308,941
	ア 工業団地等への企業誘致	上武大学・東京福祉大学公開講座	中心地域	180	180	180	180	180		900
⑤工業	ア 工業団地等への企業誘致	企業誘致事業	全圏域	82,998	82,998	82,998	82,998	82,998		414,990
⑥農業	ア 新規就農者の確保、地産地消の推進と遊休農地の解消	地元農産物等利用促進事業	全圏域	1,679	1,679	1,679	1,679	1,679		8,395
		野菜王国・ぐんま総合対策事業	全圏域	90,000	90,000	90,000	90,000	90,000	県補助金	450,000
		地域特産物育成対策事業	中心地域・赤堀地域	180	180	180	180	180		900
		遊休農地解消活動事業（遊休農地解消活動事業・遊休農地再生活動事業）	全圏域	696	696	696	696	696		3,480
⑦防災	ア 防災情報の伝達体制の強化	地域防災事業	全圏域	2,300	2,300	2,300	2,300	2,300		11,500
⑧ごみ処理	ア 適切なごみ処理の推進	ごみ処理施設維持管理事業	赤堀地域以外	1,813,193	1,813,193	1,813,193	1,813,193	1,813,193		9,065,965
		再資源化推進事業	全圏域	117,825	117,825	117,825	117,825	117,825		589,125
		ごみ処理事業	全圏域	682,278	682,278	682,278	682,278	682,278		3,411,390

2 【結びつきやネットワークの強化に係る政策分野】											
取組	取組内容	事業名	区域	事業費（千円）					計	補助金等特定財源	
				R7(予定)	R8(予定)	R9(予定)	R10(予定)	R11(予定)			
①公共交通	ア 公共交通の強化	コミュニティバス運行事業	全圏域	192,958	190,050	190,050	190,050	190,050	953,158		
②道路等の交通インフラ	ア 道路等の交通インフラの整備	幹線道路整備事業	中心地域・境地域	911,000	235,000	181,960	65,000	0	1,392,960	社会資本整備総合交付金、土木債	
		都市計画道路整備事業	中心地域	54,500	64,300	0	0	0	118,800	社会資本整備総合交付金、土木債	
		生活道路整備事業	全圏域	242,000	230,000	232,378	200,000	200,000	1,104,378	都市環境整備基金繰入金	
③中心市街地	ア 中心市街地の整備	橋りょう維持事業	全圏域	350,059	398,189	398,189	398,189	398,189	1,942,815	道路メンテナンス事業補助金、公共事業等債	
		土地区画整理事業	中心地域	1,247,500	1,480,021	1,148,634	1,167,775	925,400	5,969,330	社会資本整備総合交付金、県道負担金、公共事業等債、一般事業債	
		密集住宅市街地整備促進事業	中心地域	158,538	212,600	212,600	0	0	583,738	社会資本整備総合交付金、公共事業等債	
	イ 中心市街地の活性化	まちづくり推進事業	中心地域	32,809	32,809	32,809	32,809	32,809	164,045		
		境赤レンガ倉庫活用事業	境地域	7,406	7,406	7,406	7,406	7,406	37,030		
		土地区画整理事業	中心地域	513,890	645,310	738,510	197,990	100,280	2,195,980	社会資本整備総合交付金	
④定住及び転入	ア 圏域への定住及び転入促進	公共下水道整備事業	全圏域	2,174,700	1,865,600	0	0	0	4,040,300	社会資本整備総合交付金	
		移住定住促進事業	全圏域	44,749	44,749	44,749	44,749	44,749	223,745	国・県補助金	
⑤観光イベント及び市民交流	ア 観光イベントによる集客及び市民交流の推進	観光地づくり推進事業	全圏域	126,383	126,383	126,383	126,383	126,383	631,915	デジタル田園都市国家構想交付金	
		地域振興事業	境地域	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	17,500		
⑥都市間交流	ア 都市間交流の促進	都市地方連携推進事業	中心地域	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000		
⑦世界遺産	ア 世界遺産「田島弥平旧宅」の活用	世界遺産田島弥平旧宅活用事業	境地域	71,536	157,900	157,900	80,583	117,172	584,796	国宝重要文化財等保存整備費補助金、文化財保存事業費補助金	
3 【圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野】											
取組	取組内容	事業名	区域	事業費（千円）					計	補助金等特定財源	
				R7(予定)	R8(予定)	R9(予定)	R10(予定)	R11(予定)			
①人材の育成	ア 地域づくりに資する人材の育成	ポランティアフェスティバルの開催	中心地域	400	400	400	400	400	2,000		
		コミュニティ支援サイト「まちづくりプロジェクト」の管理・運営	全圏域	740	740	740	740	740	3,700		
②職員の能力向上	ア 職員の能力向上	ビジネス体験事業	全圏域	385	385	385	385	385	1,925		
		職員研修事業	全圏域	8,502	8,502	8,502	8,502	8,502	42,510		

1 【生活機能強化に係る政策分野】							
取組	基本目標	令和5年度基準値	令和11年度目標値	取組内容	成果指標（KPI）	令和5年度基準値	令和11年度目標値
①土地利用	市街化区域内人口密度	40.3人/ha	40.0人/ha以上	ア 土地利用	新たに指定する地域地区などの延べ面積（累計）	241.1ha	3,328.1ha
②景観形成	屋外広告物適正化指導の道路の延べ延長	193.3km （平成21年度～令和5年度の間）	249.7km （平成21年度～令和11年度の間）	ア 景観まちづくりの推進	屋外広告物適正化指導の是正率	45%	55%
③医療	健康寿命（平均自立時間）	男性 79.4歳 女性 83.7歳 （令和4年）	男性 79.5歳 女性 84.1歳 （令和10年）	ア 地域医療機能の高度化	休日夜間急患センターの開設日数	365日	365日
					高度医療機器（手術支援ロボット・ダヴィンチ）の稼働数（手術件数）	341件	350件
④教育	将来の夢や希望の実現に向けて努力している児童・生徒の割合	75.4%	85.0%	ア 中等教育学校の充実	四ツ葉学園における特色ある教育活動の満足度	97.6%	100%
				イ 大学等高等教育機関との連携	高等教育機関との連携による公開講座参加者数	484人	510人
⑤工業	製造品出荷額等	11,017億円 （令和3年）	13,700億円 （令和9年）	ア 工業団地等への企業誘致	奨励金等交付件数	10件	14件
⑥農業	新規就農者数（累計）	17人 （令和5年度）	77人 （令和5年度～令和11年度の間）	ア 新規就農者の確保、地産地消の推進と遊休農地の解消	地産地消推進の店（累計）	97店	133店
⑦防災	自主防災組織訓練参加者数	18,074人 （平成26年度～令和5年度の間）	28,200人 （平成26年度～令和11年度の間）	ア 防災情報の伝達体制の強化	いせさき情報メール登録数	17,785件	19,000件
⑧ごみ処理	市民意識調査における「ごみの減量と再資源化の推進」について「満足」または「どちらかといえば満足」と回答した市民の割合	59.6%	72.0%	ア 適切なごみ処理の推進	1人1日当たりのごみ排出量	917g	855g
2 【結びつきやネットワークの強化に係る政策分野】							
取組	基本目標	令和5年度基準値	令和11年度目標値	取組内容	成果指標（KPI）	令和5年度基準値	令和11年度目標値
①公共交通	民間路線を含むバス路線数	15路線	17路線	ア 公共交通の強化	コミュニティバス利用者数	266,189人	320,000人
②道路等の交通インフラ	市民意識調査における「道路の整備と管理」について「満足」または「どちらか」と満足」と回答した市民の割合	44.8%	45.0%	ア 道路等の交通インフラの整備	都市計画道路の供用率	63.3%	64.0%
					市道の改良率	60.8%	63.0%
					橋りょうの改修率	26.8%	33.9%
③中心市街地	伊勢崎駅周辺の中心市街地における歩行者等通行量	1,278人	1,390人	ア 中心市街地の整備	中心市街地整備事業の進捗率	67.9%	89.4%
				イ 中心市街地の活性化	伊勢崎インフォメーションセンター年間利用者数	14,717人	15,200人
					境赤レンガ倉庫年間利用者数	11,822人	13,000人
④定住及び転入	転入者数	9,679人 （令和5年）	12,000人 （令和11年）	ア 圏域への定住及び転入促進	土地区画整理事業完了地区の割合（面積ベース）	83.2%	91.8%
					汚水処理人口普及率	70.3%	76.8%
⑤観光イベント及び市民交流	年間観光入込客数	258万人	283万人	ア 観光イベントによる集客及び市民交流の推進	華蔵寺公園遊園地年間利用者数	1,559千人	1,714千人
					島村自然フェスタ来場者数	—	4,000人
⑥都市間交流	都市間連携事業数	78事業	84事業	ア 都市間交流の促進	市民交流まつり市外団体等参加数	8団体	14団体
⑦世界遺産	田島弥平旧宅来訪者数	11,045人	11,600人	ア 世界遺産「田島弥平旧宅」の活用	田島弥平旧宅イベント参加者数	1,515人	1,800人
3 【圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野】							
取組	基本目標	令和5年度基準値	令和11年度目標値	取組内容	成果指標（KPI）	令和5年度基準値	令和11年度目標値
①人材の育成	いせさきまちづくりプロジェクト登録団体数	110団体	115団体	ア 地域づくりに資する人材の育成	ボランティアフェスティバル参加団体数	34団体	40団体
					地元企業が行う人材育成事業への参加者数	10人	20人
②職員の能力向上	職員意識調査において「社会にとって有意義な公共サービスを提供することは、私自身にとっても大切である」とした職員の割合	86.0%	100%	ア 職員の能力向上	研修受講後状況調査において「研修で学んだことを業務に活用し役立てている」とした職員の割合	58.50%	80.0%

用語の解説（50音順）

資料5-2

用 語	解 説
一次救急医療	入院治療の必要がなく、外来で対処することができる帰宅可能な軽症患者に対応する救急医療。
NPO	Non Profit Organizationの略で、民間や一般の市民により自主的に構成された営利を目的としない活動を行う組織のこと。特定非営利活動促進法（NPO法）に基づき設立された組織を「NPO法人」という。
休日夜間急患センター	休日や夜間の比較的軽症な救急患者を診療する施設。本市では伊勢崎佐波医師会病院に設置されている。
橋りょう	橋のこと。市が管理する橋りょう数は740橋（令和6年4月現在）。
グローバル	物事が世界的、地球全体的な規模であるさま。
コミュニティバス	地域住民の移動の交通利便性向上のため、公共施設や鉄道駅などを結ぶ路線で市が関与し運行しているバス。
サテライトオフィス	企業が商業登記法（昭和38年法律第125号）に規定する商業登記簿に登録されている本店又は支店の所在地の事務所から離れた場所で遠隔勤務ができるよう情報通信機能を備えた事務所をいう。
自主防災組織	災害対策基本法第5条2において規定されている、地域住民による任意の防災組織。本市では、行政区を単位として、170行政区すべてに設立されている。
市道	市の区域内に存する道路で、市長が市議会の議決を経てその路線を認定したものをいい、管理はその路線が存する市が行う。（道路法第8条、第16条）
手術支援ロボット・ダヴィンチ	アメリカで開発された手術を支援するロボット。医師が3Dモニターを見ながらロボットアームを遠隔操作して高度な内視鏡手術を行う。
線引き	無秩序な市街化を防止し、計画的な市街化を図るため、開発を促進する市街化区域と開発を抑制する市街化調整区域に区分するもの。
田島弥平旧宅	蚕の飼育法「清涼育」を完成させた田島弥平が、文久3年（1863年）に建築し近代養蚕農家の原型となった建物。平成24年に国史跡に指定され、平成26年に世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」として登録された。
都市計画道路	目指すべき都市像の実現に向けて必要となる、円滑な都市活動と良好な都市環境を確保するための道路網を、土地利用や交通などの現在や将来の状況を考慮して都市計画で定めた道路のこと。
都市内幹線道路	歩道を有し、車線数が2以上の幹線道路のうち、広域幹線道路を除いた道路のこと。日常生活の利便性を向上させるとともに、住宅地内への通過車両の流入を抑え、円滑な交通を確保する機能を持つ。
二次救急医療	入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療。
年齢3区分別人口	全人口を年齢層により3つに区分したもの。0歳から14歳までを「年少人口」、15歳から64歳までを「生産年齢人口」、65歳以上を「老年人口」という。
病院群輪番制	休日や夜間における手術や入院を必要とする重症救急患者の診療を複数の病院が当番制で対応する制度。本市では8病院が当番制で実施している。
遊休農地	農地であって、現に耕作の目的に供されておらず、かつ引き続き耕作の目的に供されないと見込まれるもの。